

- **大学等は地域の人材を育成し、地域経済・社会を支える基盤**。各地域は、人口減少、産業構造の変化、グローバル化、一極集中型から遠隔分散型への転換といった動きの中で、**地域ニーズを踏まえた質の高い高等教育機会の確保と人材の育成がこれまで以上に重要**。

▶ 地域の大学等、地方公共団体、産業界等がそれぞれの立場から単独で地域課題の解決や人材育成、イノベーションの創出に取り組むことは限界であり、関係機関が**一体となった恒常的な議論の場を構築し、連携体制の強化を図ることが不可欠**。

▶ 多様化するニーズや社会からの要請に応えるためには、各大学等が個々で取り組むだけでなく、**自らの強みや特色を生かしつつ、一定の地域や特定分野で他大学等と連携・協力して取り組むことが効率的であり効果的**。

## 地域連携プラットフォーム（仮称）

## 大学等連携推進法人（仮称）

大学等、地方公共団体、産業界等の関係機関がエビデンスに基づき、地域の**現状・課題を把握**した上で、**地域の将来ビジョンを議論・共有**し、**地域の課題解決に向けた連携協力**の抜本的強化を図る。

地域の**大学等が国公私の枠組みを越えて、大学等の機能分担や教育研究、事務の連携を進めるなど各大学の強みや特色を生かした連携を円滑に進める**ための制度を創設する。（特定分野での連携含む）

大学間の緊密な連携を前提として、**授業科目の共同開設、教職課程の共同設置など教学上の特例措置**を認める。



地域連携プラットフォームでの議論の結果、大学等連携推進法人制度を活用することも想定される。

